

79 主なる神は太陽また盾なり

1 主なる神は太陽また盾 合唱

主なる神は太陽また盾なり、
主は恵みとほまれを与えたもう。
正しく歩む人を良いもので満たされる。

2 神はわれらの太陽また盾 アリア アルト

神はわれらの太陽また盾
その慈しみを感謝したたえん。
小さき群れを愛したもう。
敵が矢を研ぎ、犬のように吠えたけっても、
神は守りたまわん。

3 今こそみな心 コラール 合唱

今こそみな心と口と手もて、
神のみわざほめたたえよう。
母の胎にありし日より、
限りなき愛そそぎたもう。

4 まことの道を知ったので 朗唱 バス BWV79_1

運よく われらはまことの道を知った。
イエスはみ言葉によって教え導かれたので
御名はたたえられている。
だが悟らない多くの人がいる。
ああ、まことの道を知るように 憐れまれたので
イエスはとりなす人と呼ばれている。

5 神よ見捨てないで アリア・二重唱 (ソプラノ、バス)

ああ、神よあなたの民を見捨てないでください。
どんな時にも み言葉によりわれらを照らしてください。
敵がせまろうとも われらはあなたをほめたたえん。

6 真理にとどまり コラール 合唱

真理にとどまり 永遠の自由を得、
御名をたたえ キリストにより アーメン。

初演 1725年10月31日 宗教改革記念日

聖書 テサロニケ第2章3～8

ヨハネ黙示録14章6～8